

## 平成29年度に向けての特別支援教育振興に係る要望

全国特別支援学校長会長  
横倉 久

特別支援教育は、障害のある幼児児童生徒の一人一人の教育的ニーズに応じた適切な指導と必要な支援を充実し、可能性を最大限に伸ばすことを目的として教育を展開してまいりました。そして、これまでに一定の成果を上げることができたことを自負しております。

さて、我が国では、平成26年1月20日の「障害者の権利に関する条約」批准に続いて、様々な国内法の整備が進み、本年4月1日には「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律」が施行されました。今後、幼児児童生徒が障害の有無によって分け隔てられることなく、基本的人権を享有するかけがえのない個人として尊重されるとともに、社会の形成者としての資質を育てていくためには、さらなる体制整備が必要と考えます。

また、2020年オリンピック・パラリンピック東京大会を契機として、共生社会の実現に向けた動きも活発になってきています。

私たち全国特別支援学校長会は、障害の有無に関わらずすべての国民が共生する社会の実現に向けたインクルーシブ教育システムの構築に向けた教育の在り方について提言し行動していきます。平成29年度に向けて、以下の事項についての積極的な施策推進を要望いたします。関係の皆様のご理解と御協力を切にお願いいたします。

### 平成29年度に向けての要望事項

#### 1 最重要課題としての要望事項

- (1) 共生社会の実現を目指したインクルーシブ教育システム構築に向けた特別支援教育の充実
- (2) 学校と関係機関等の連携推進による総合的な支援体制の充実
- (3) 卒業後の自立と社会参加を目指した教育の推進
- (4) 地域に根ざし、地域に信頼されるために、特別支援学校がセンター的機能を発揮できる諸施策の実施
- (5) 生きる力をはぐくみ、確かな学力の伸長を図る基盤整備の充実
- (6) より高い教育効果を上げるための専門性のある人材の確保と育成
- (7) 共感できる教育の推進
- (8) 特別支援教育制度等の一層の充実
- (9) 職務の実態に見合った管理職及び教職員の処遇改善
- (10) 大震災の教訓をふまえた特別支援学校の災害対策および安全な街づくりの推進
- (11) 誰もがみんなで運動やスポーツを楽しむことができる環境づくりや心のバリアフリー等の推進

#### 2 最重要課題を実現するための具体的な要望事項

##### (1) 共生社会の実現を目指したインクルーシブ教育システム構築に向けた特別支援教育の充実

- ① インクルーシブ教育システム構築にかかわる基礎的環境整備と合理的配慮の充実
- ② 障害のある幼児児童生徒の地域における生活基盤の整備と自立・社会参加の促進
- ③ 早期教育相談実施体制の推進と幼稚部の充実、教育相談の体系化の推進、平成25年の制度改正による新たな就学手続きに基づく適切な就学の推進と継続相談の充実等の適切な運用のための整備
- ④ 地域における交流及び共同学習の実施など、障害児の理解を推進する各種施策の充実
- ⑤ 情報教育の向上及び活用のため、全国教育用インターネット網の整備・充実

##### (2) 学校と関係機関等の連携推進による総合的な支援体制の充実

- ① 保健・福祉・医療・労働等、関係機関との円滑な連携の推進のための諸施策の実施

- ② 幼稚園、小・中学校、高等学校等における支援体制充実のため、特別支援教育支援員の配置などをはじめとした必要な財源措置の拡充
- ③ 休日、放課後の障害のある幼児児童生徒の地域活動推進のため、地域における障害のある幼児児童生徒の受け入れ体制の整備など生涯学習施策の充実
- ④ 部活動指導、生涯学習の実施等、外部指導員の円滑な導入に向けた施策の実施

### (3) キャリア形成を図る視点からの一人一人に応じた自立と社会参加の実現に向けた教育の推進

- ① 職業教育の充実を図るための条件整備(就職支援コーディネーター等の配置)、及び卒業後の進路先の確保・拡大と学校と産業界との連携を通じた就労支援(就労先での定着を図るための追指導の充実)・生活支援 体制の整備・充実
- ② 卒業後の社会生活への円滑な移行のための個別の支援計画の作成推進及び自立 支援協議会との連携を図るなど、教育・福祉・医療・労働等、関係機関の連携強化のための条件整備
- ③ 就労及び生活支援のための地域支援センターの設置促進及び充実と社会生活への円滑な移行を図るための諸施策の充実
- ④ 特別支援学校高等部の増設、高等特別支援学校設置促進など高等部の拡充整備と適正配置

### (4) 地域に根ざし、地域に信頼されるために、特別支援学校がセンター的機能を発揮できる諸施策の実施

- ① 幼稚園、小・中学校、高等学校等に在籍する発達障害を含むすべての障害のある幼児児童生徒の支援のための特別支援教育充実事業の推進
- ② 特別支援学校のセンター的機能の充実及び幼稚園、小・中学校、高等学校等における特別支援教育推進のための特別支援教育コーディネーター専任化に向けた定数改善と研修の充実
- ③ 障害の重度・重複化、情緒障害・精神障害(発達障害を含む)多様化に対応した、教育内容・方法の調査研究及び施設・設備の整備充実
- ④ 特別支援学校が地域の関係機関及び幼稚園、小・中学校、高等学校等のあらゆる教育関係機関とパートナーシップを図り、特別支援教育を推進するためのネットワークを構築するための条件整備

### (5) 生きる力をはぐくみ、確かな学力の伸長を図る基盤整備の充実

- ① 通常学級の35人以下の学級を全校種全学年実施への拡充
- ② 障害のある人に対する乳幼児期から生涯にわたる一貫した支援のための個別の支援計画の作成、特別支援連携協議会等の支援体制の整備
- ③ 一人一人の教育的ニーズに応じた教育内容・方法の充実のための教職員定数の拡充を盛り込んだ新たな教職員定数改善計画の策定
- ④ 特別支援学校及び幼稚園、小・中学校、高等学校等での適切な医療的ケアを実施するため、看護師の配置及び教職員の研修など学校における医療的ケア実施体制整備の促進

### (6) より高い教育効果を上げるための専門性のある人材の確保と育成

- ① 視覚障害教育、聴覚障害教育等、特別支援教育の各障害種別における専門性の維持・向上
- ② 教育相談機能の充実を図るための心理の専門家等の配置・充実
- ③ 特別支援教育を医療面から支える看護師及び理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、心理の専門家等の活用による指導内容・方法の改善並びに教育課程の 在り方等について、実践的研究を進める事業の実施・充実
- ④ 特別支援学校の専門性向上のため、独立行政法人国立特別支援教育総合研究所による研修事業(配信講義を含む)の推進と教員研修機関としての整備・充実
- ⑤ 放送大学との連携、及び大学における特別支援学校教諭免許状を取得できる教員養成課程の充実、また、独立行政法人国立特別支援教育総合研究所の研修事業を含む特別支援学校の教員の特別支援学校教諭免許状取得等のための認定講習のさらなる充実

- ⑥ 初任者研修等の現職研修及び教員免許更新時講習における特別支援教育に関する講習並びに各都道府県教育委員会による専門研修の推進
- ⑦ より高い専門性を有した通級指導担当の教員の配置、定数化

#### (7) 共感できる教育の推進

- ① 全国規模等の広域的な特別支援教育理解啓発活動の実施・充実
- ② 対象者のニーズに応じた効果的な理解推進事業の実施・充実
- ③ 介護等体験の充実に向けた体制作りや教育活動へのボランティア等の人材活用による特別支援教育への理解推進
- ④ これからの特別支援教育を担う教員志望者や教員養成機関への啓発活動の充実

#### (8) 特別支援教育制度等の一層の充実

- ① 義務教育費国庫負担制度の堅持及び拡充、特別支援学級等の運営費補助の充実
- ② 特別支援教育における保護者の経済的負担軽減のための特別支援教育就学奨励費の充実
- ③ 特別支援学校、特別支援学級に係る教職員定数改善計画の着実な実施（特別支援教育コーディネーターの配置、副校長や教頭等の管理職複数配置、養護教諭複数配置、教育相談担当教諭の配置、進路指導担当教諭の配置、自立活動指導担当教諭の配置、乳幼児教育相談担当教諭の配置、生徒指導担当教諭の配置等の充実、及び特別支援学校通級指導担当教諭、訪問教育担当教諭の増員、事務所職員の増員）及び市立特別支援学校高等部における実習助手の都道府県立特別支援学校相当の配置
- ④ 特別支援教育関係地方交付税措置の拡充（就学指導委員会に係る経費、点字ネットワークシステムの維持運営費、通級指導教室に係る経費の新規算入及びスクールバスの維持運営費の増額等）
- ⑤ 特別支援学校（主に知的障害特別支援学校）の在籍者増による狭隘化に伴う、特別教室の普通教室への転用及び普通教室の分割等の現状の改善及び整備指針の順守
- ⑥ 複数の障害種に対応する学校を含む特別支援学校の適正配置による学校規模及び管理・運営の適正化
- ⑦ 特別支援学校の大規模化、併置化の諸課題を解決するための特別支援学校学校設置基準の設定
- ⑧ 私立特別支援学校への助成充実

#### (9) 職務の実態に見合った管理職および教職員の処遇改善

- ① 学校規模に応じた管理職の配置と管理職の職責に応じた処遇の改善
- ② 教員の特殊業務の実態に見合った教員特殊業務手当の改善
- ③ 教員が健康で職務に臨むためのメンタルヘルス等に関わる機関・研修の充実

#### (10) 大震災の教訓をふまえた特別支援学校の災害対策及び安全な街づくりの推進

- ① 国及び都道府県による災害対策ガイドラインの策定及びそれに基づく市区町村の要援護者を含む広域防災計画の策定と広域防災訓練の充実・促進
- ② 市区町村による広域防災計画の策定における発達障害のある幼児児童生徒を含む要援護者名簿の整備、緊急時における医療関連サービスの連携確立、防災無線等情報伝達ルートの確立と充実
- ③ 発災時における特別支援学校の幼児児童生徒の安全確保及び教育機能の維持・継続または教育機能の早期再開を目指し、学校施設・設備の耐震化促進、水や食糧などの生活用備蓄の早急な整備や物資の精選・保存、被害想定に基づく優先業務の確定と自家発電装置等の必要な備蓄資源の確保、及びそれらに伴う適切な予算措置

- ④ 避難者の障害特性に的確に対応できる専門家の充実配置等を前提とした発災初期の要援護者一次避難所としての学校機能の整備・充実、公共施設の複合化の促進
- ⑤ 個別の教育支援計画等を活用した幼児児童生徒本人の救命避難・生命確保・生活維持のために必要な個人情報の集約・伝達手段のシステムの確立

(11) **誰もがみんなで運動やスポーツを楽しむことができる環境づくりや心のバリアフリー等の推進**

- ① 運動やスポーツへの多様な参画（する・みる・支える等）を促進するための仕組の充実
- ② 障害者が気軽に運動やスポーツを行える推進組織づくり、及び施設環境整備等の充実
- ③ スポーツボランティアや障がい者スポーツ指導員等の活躍機会充実のためのネットワークづくりへの助成
- ④ 特別支援学校と小学校、中学校、高等学校等の児童・生徒や地域住民との運動やスポーツ体験を通じた交流の促進